



# 高速しが

平成26年  
12月号

発行 滋賀県高速道路交通安全協議会・滋賀県高速道路交通警察隊

## 年末の交通安全県民運動が始まります！

### ◇運動の期間

12月1日(月)から12月31日(水)まで

### ◇運動の重点



#### ◎全ての座席のシートベルトと チャイルドシートの正しい着用の徹底

- ・車に乗れば「まずシートベルト・チャイルドシート」という着用習慣を身につけましょう。
- ・前席はもちろん、後部座席に乗車する人にもシートベルト着用を徹底しましょう。
- ・6歳未満の子どもには、体格に応じたチャイルドシートを正しく取り付け使用させましょう。

#### ◎危険ドラッグの使用・飲酒運転の根絶

- ・飲酒運転は犯罪であることをよく認識して、少しでもお酒を口にしたら運転は絶対にやめましょう。
- ・お酒の出る会合には、車を運転していかないことを徹底しましょう。
- ・お酒を飲んだ人には、運転をさせてはいけません。
- ・危険ドラッグは命に関わる危険なものです。絶対に使用しないでください。
- ・危険ドラッグが心身に与える影響と危険な運転につながるということについて家族で話し合しましょう。



#### ◎高齢者の道路横断時、自転車利用時の交通事故防止

- ・高齢歩行者、自転車利用者は夕暮れ時や夜間は自動車から見えにくいことを意識し、歩行者は反射材やライトの活用と明るい色の服の着用、自転車はライトを点灯しましょう。

# 高速道路はトラックによる事故が多い！

高速道路での交通事故は、トラックによる事故が3分の1を占めています。中でも追突事故による死亡事故の確率は、一般道路に比べて10倍以上も高く、トラックが関係する事故では、多くの車を巻き込む多重事故になる危険性が非常に高いという特徴があります。

## どのような形態の追突事故が多いのか？

渋滞などのために車線上で停止している車などに追突したケースが半分以上です。漫然運転や脇見運転をしたり、車間距離を十分にとらずに追従して前車の減速に気づくのが遅れたり、ブレーキングが間に合わず追突したというケースが多いのが大きな特徴です。

### ☆ 高速道路での追突事故を防ぐポイント！

ポイント  
1

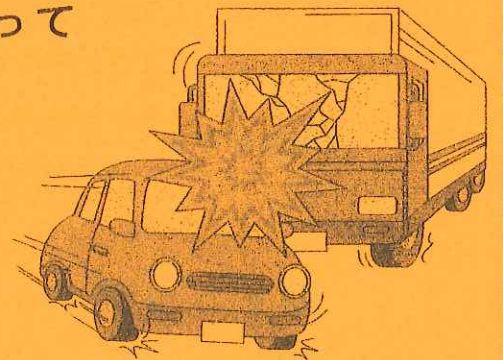
常に適正な車間距離を保って走行しましょう。

ポイント  
2

先行車には不用意に急接近しないようにしましょう。

ポイント  
3

カーブの先の渋滞を予測しましょう。



レ ッ ツ ブ レ イ ク  
『 Let's break! 』

気持ちのリセット！高速乗ったらコマメな休憩を！

### ☞ 高速道路は危険が一杯！！

- ・ 高速道路では、平成22年以降、4年連続で死亡事故件数、死者数が増加しています。
- ・ 全死亡事故の約5割が、高速道路に入り走行距離100km未満（走行時間ほぼ1時間以内）の場所で発生しています。

### ☞ これだけは守って！

- ・ 少しでも「疲れた」「眠たい」と感じたら、早めにサービスエリアやパーキングエリアで休憩を取って下さい！
- ・ また、疲れなどを感じなくても、長距離にわたり走行すれば、脇見したり考え事をするなど漫然運転となるので、こまめに休憩を取り「ひと息入れて」安全運転に努めて下さい！

